

ピアサポーター養成講座2025冬

受講生募集

1月28日(火) 10:30 開講・2月4日(火)・12日(水)・18日(火)

親の会や患者会などの、いわゆるセルフヘルプグループは、当事者たちの立場からさまざまな支援活動を行ってきましたが、病気や障害の種別を超えた活動として始まったものがピアサポートによる親支援です。ピア(peer)とは英語で「なかま」という意であり体験的知識に根ざした共感をベースとしたピアサポーターが、支援を必要とする人たちの話を傾聴し、悲壮感、孤独感や閉塞感、ときには罪悪感からの解放のプロセスに寄り添い、その親が自らの問題を解決するための力を持つこと、つまり親のエンパワメントを支えることがその目的です。

難病のこども支援全国ネットワークでは、これまでの18年間にわたって4ヶ所の子ども病院でピアサポート活動を実施してきました。そこで培ったノウハウを活かし、こうした活動を全国各地に広げるためにピアサポーター養成講座を開設しています。

この養成講座は、相談現場における援助技術の習得のみならず、難病や障害のある子どもとその家族への理解、活動の意義や心構え、ピアサポーターとの意見交換など総合的かつ実践的な内容の講座となっています。

講義と演習

1/28、2/4、2/18 火曜日
2/12 水曜日
※3日目は曜日が違うので
ご注意ください。

講義と演習の場所

難病のこども支援全国ネットワーク
研修室

実習4回

国立成育医療研究センター
(東京都世田谷区)
神奈川県立こども医療センター
(神奈川県横浜市)
東京都立小児総合医療センター
(東京都府中市)
埼玉県立小児医療センター
(埼玉県さいたま市)

※実施日は個別に調整

受講資格

難病や障害のある子どもを育てている、
あるいは育てた経験のある人

※実習初日までに6ヶ月以内に受診した
健康診断書が必要です。

講師

横田 雅史
(院内学級の会 会長)
諏訪 茂樹
(東京女子医科大学看護学部准教授)
赫多 久美子
(難病のこども支援全国ネットワーク 運営委員)
井合 瑞江
(神奈川県立こども医療センター
元重症心身障害児施設長)
田中 千鶴子
(FCかながわ理事、看護師)

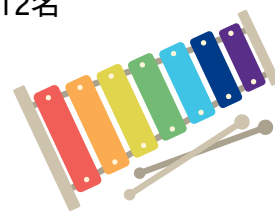
他 敬称略

受講料

5,000円

定員

12名



認定NPO法人
難病のこども支援全国ネットワーク
〒113-0033
東京都文京区本郷1-15-4文京尚学ビル
Tel:03-5840-5972 Fax:03-5840-5974

当会が実施するピアサポート
活動への参加を希望する場合は、
本講座の終了後に改めて
ご応募いただきます。



認定NPO法人
難病のこども支援全国ネットワーク

ピアサポーター養成講座2025冬 カリキュラム



1月28日(火)	10:30～12:00	開講式・オリエンテーション	本田 睦子
	10:40～12:00	難病ネットとピアサポート活動への理解を深める	本田 睦子
	13:00～16:10	演習 出会い』から学びあえるもの	横田 雅史
	16:10～16:20	本日のまとめ	本田 睦子
2月4日(火)	10:30～12:00	ピアサポート活動の心構え	下村 美紀
	13:00～14:30	ピアサポーターから、活動を通して学んだこと	下村 美紀 ピアサポーター
	14:40～16:10	難病や障害のある子どもと家族の理解と支援	田中 千鶴子
	16:10～16:20	本日のまとめ	本田 睦子
2月12日(水)	10:30～12:00	電話相談室と自立支援員の事例から学ぶ	檜垣 君子 本田 睦子
	13:00～14:30	子どもと家族のための社会資源について	福島 慎吾
	14:40～16:10	小児医療の中でのピアサポート活動の意義	井合 瑞江
	16:10～16:20	本日のまとめ	本田 睦子
2月18日(火)	10:30～12:00	ボランティア活動の意義	赫多 久美子
	13:00～14:30	講義 相互支援のためのコミュニケーションスキル	諏訪 茂樹
	14:40～16:10	演習 相互支援のためのコミュニケーションスキル	諏訪 茂樹
	16:10～16:20	本日のまとめ	本田 睦子

実習

下記活動先にて計4回行なって頂きます。

国立成育医療研究センター（東京都世田谷区）
神奈川県立こども医療センター（横浜市南区）
東京都立小児総合医療センター（東京都府中市）
埼玉県立小児医療センター（埼玉県さいたま市）

修了

養成講座を受講後、実習を終了された方に、修了式にて修了証をお渡しいたします。